

令和3年度第5回公立大学法人滋賀県立大学役員会議事録

日時・場所：令和3年9月21日（火）15:30～16:30 評議会室

出席者：廣川理事長、青木副理事長、山根理事、安原理事、高橋理事、
林理事、上原理事、山本監事、元永監事

事務局：八里事務局次長、山田総務課長、高木財務課長、寺村経営企画課長、
武田学生・就職支援課長、郡田教務課長、山中地域連携・研究支援課長、
塚本参事、杉田課長補佐、藤居主幹

令和3年度第4回公立大学法人滋賀県立大学役員会議事録（案）は、原案どおり承認された。

議 題

（審議事項）

1 申請書等における押印および性別欄の見直しについて

山田総務課長から、資料に基づき説明があり、原案のとおり承認された。

〔主な意見・質疑等〕

- ・女性の活躍が十分でない現状では、男女別の人数も大切な数字なので、性別欄は、必要なところは残すべきである。
- ・署名を安易に無くすことは、偽造が容易になる点で、憂慮される。
- ・押印・署名を必要としない電子決裁についても、同時に検討されたい。

（報告事項）

1 滋賀県公立大学法人評価委員会の令和2事業年度における業務の実績に関する評価結果について

安原理事から、資料に基づき報告があった。

〔主な意見・質疑等〕

- ・研究等の質の向上に向けた取組は、具体的にどのような点が評価されたか。
→若手研究者向け支援制度（科研費申請時のアドバイザー制度、過去科研費計画書の閲覧制度、論文執筆・英語プレゼンテーション動画掲示）により、若手研究者の科研費採択率は向上している。
- ・環境の変化により、中期計画の見直しはされているか。
→これまでの新型コロナの経験を踏まえて、アフターコロナにどのように対応するか、検討すべき時期に来ている。

2 オープンキャンパス 2021 について

郡田教務課長から、資料に基づき報告があった。

3 新型コロナウイルス感染拡大予防にかかる対応について

青木副理事長から、資料に基づき報告があった。